

(別添2)

【糸満市】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

各学校に光回線(1Gbpsベストエフォート型)を導入しているが、「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」(文部科学省・令和5年11月実施)の調査方法にのっとり令和6年7月に調査した結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校数は2校であり、総学校数に占める割合は、12%である。

※17校の内訳は、小学校10校、中学校6校、分校1校である

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本市においては、令和6年度にネットワーク保守業者にてネットワークアセスメントを実施し、すでに通信契約によるものと推定された。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和6年度に実施したネットワークアセスメントの結果を踏まえ、ネットワーク帯域が推奨値に達していない学校に対して、令和7年度内に回線の強化を実施する。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

通信事業者を見直すことにより、必要なネットワーク速度が確保できる可能性があることから、令和7年5月末頃を目処に小学校1校対象に試験を行い、1～2か月程度テストを行う。その結果をもとに、全学校通信事業者の見直し、現行ルータの買い替えを実施し、学校規模によってネットワーク帯域がまだ推奨値に達しないのであれば、あわせて現行の1回線から2～3回線に増設し、マルチホーミング機能を使って負荷分散を行いつつ回線の増強を実施する。

■実施スケジュール

令和7年5月～7月 通信事業者見直し試験

令和7年7月～9月 試験結果に基づき、全学校通信事業者見直しや回線増設作業